

久々の練習で汗を流す

市内中学校と下里中がクラブ活動再開

新宮市・那智勝浦

新宮市内の中学校と那智勝浦町立下里中学校で8日、クラブ活動が再開した。生徒らは久々の活



顧問から諸注意を受ける野球部=8日、新宮市立城南中学校

動に笑顔を見せた。

新型コロナウイルス感染症拡大防止措置として3月からの臨時休校に伴い、クラブ活動も休止となっていたが、1日に学校が開校され、様子を見て検討した結果、再開を決めた。

城南中学校(中田善夫校長)では▽野球▽サッカー▽バレー▽卓球▽美術など全10クラブが感染症や熱中症予防の諸注意、今後の活動についてミーティングを実施。練習に向けて意識を高めた。野球部キャプテンの長谷川剛之君(3年)は「ようやく再開されるのでうれしいです。しばらく練習から遠ざかり、体力が落ちているので、けがのないように少しずつ

■那智勝浦町
下里中学校(久保敏晴校長)では約1時間に練習を短縮し、密にならないよう分散するなどの措置を取って行われた。同校には▽サッカー▽テニス▽バレー▽剣道▽文化部の5クラブがあり、活動を始めた。テニス部では新入部員含め21人が感染や熱中症の予防対策を取って実施。生徒らは笑顔を見せながらラリーなどの練習で楽しく汗を流した。

うちのこいちばん
まつした けんしん
松下 絢信くん

2014年6月10日生まれ 那智勝浦町宇久井
おとうさん・島平さん・おかあさん・亜美さん

力一頑張れ☆

熊野新聞=2020年6月10日付



久しぶりの練習に汗を流すテニス部=同日、那智勝浦町立下里中学校

新入部員の徳村奏磨君は「先輩たちにアドバイスをもらいながら練習ができて良かった。熱中症の心配もあるので、水分を取るなどして頑張りたい」。キャプテンの西地然君(3年)は「久しぶりの感覚で最高です。大会が全て中止になって残念ですが、みんなで一緒に練習してテニスを楽しみたいです」と話していた。
町立中学校では宇久井、那智、色川の各校が1日から対策を取り、活動を始めている。

(榮本康人)